

# 『万葉集』 歌えば命の泉わく ～『万葉集』は言葉の文化財～



### 『万葉集』とは

〈「上野誠の万葉エッセイ」HPより〉

この明日香・藤原・奈良に都があった時代の和歌を集めたのが、『万葉集』です。『万葉集』は、奈良時代の終わりに編纂された20巻からなる和歌集で、約4,500首の歌が収められています。……中 略…… 都が遷ったことに対する感慨を、我々はこの和歌から知ることができます。それは、紛れもなく1,300年前の日本人の声なのです。奈良を訪れると1,300年を越える木造建築物に出会うことができますが、その折には『万葉集』のことも思い出してください。私は『万葉集』を、言葉の文化財と呼んでいます。それは、『万葉集』がこの時代を代表する文学だからです。あの木造建築物を造った人びとが、口ずさんでいたかもしれない歌を、『万葉集』は現在に伝えているのです。

講師

**上野 誠** 氏 (奈良大学文学部国文学科教授)

日時

2017年 **11**月**11**日 **土** **13:30~16:00**  
(13:00 開場 13:30 NID紹介 14:00 講演開始)

場所

長崎市チトセピアホール (長崎市千歳町5-1)  
※電話・FAXにてお申し込みください。  
※御来場の方は公共交通機関を御利用ください。

お問い合わせ先

**長崎いのちの電話事務局 TEL 095-843-4410**

**聴講料  
無料**

主催：社会福祉法人 長崎いのちの電話 (自殺防止啓発事業)

後援：長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、  
長崎県精神科病院協会、長崎県精神神経科診療所協会、長崎県医師会、  
長崎県歯科医師会、長崎県社会福祉協議会、長崎市社会福祉協議会、  
長崎県民生委員児童委員協議会、長崎県精神保健福祉協会、  
長崎県弁護士会、長崎県司法書士会、長崎県行政書士会、  
九州北部税理士会長崎支部、長崎法人会、長崎純心大学、活水女子大学、  
こころ医療福祉専門学校、NPO法人自死遺族支援ネットワークRe、  
NHK長崎放送局、NBC長崎放送、NCC長崎文化放送、(株)テレビ長崎、  
(株)長崎国際テレビ、(株)エフエム長崎、(株)長崎ケーブルメディア、  
長崎新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、西日本新聞社、  
読売新聞西部本社 (順不同)

